



荻の里

黒部市立荻生小学校

学校だより 4号

令和元年 7月 23日

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**

ワンストップに 気持ちを込めて

校長 高岡 薫

「自分から 元気に 大きな声で ワンストップ あいさつ」

これは、今年度の児童会あいさつスローガンです。各学年で話し合い、その後代表委員会を経て、決定したものです。毎朝、計画委員会（荻っ子キッズリーダー）のメンバーがあいさつ運動を推進していますが、その際にこのスローガンが書かれている大きな旗をもって活動しています。このスローガンには、次のような気持ちや願いが込められています。

「自分から」・・・学校の正門前に来たら、自分から進んであいさつをしよう

「元気に」・・・一日の始まりとして、元気にあいさつをしよう

「大きな声で」・・・相手に聞こえるように、大きな声であいさつをしよう

「ワンストップ」・・・一度止まって、気持ちを込めてあいさつをしよう

今や「あいさつ運動」は、荻生小学校の伝統である「4A運動（あいさつ、あつまり、あとしまつ、あんぜん）」としての継続的な取組です。毎朝何気なくあいさつを交わすだけでもよいのですが、スローガンという形で全校児童の総意を表現することによって、よりよいあいさつを意識して行うことにつながっています。

実際には、「ワンストップ」つまり両足を揃えて、止まり、それからきちんとあいさつをする子供が増えてきました。両足を揃えて止まることで、相手の目を見てあいさつすることを心がけるようにもなっています。子供たちが自主的に自分の行動を見直し、「自分も相手も気持ちよく過ごすにはどうしたらよいか」を考えるようになってきたことが、とてもうれしい成長だと感じます。2学期も、子供たちの主体性を育むことのできる児童会活動となるように、支援してまいります。

一方、5月の愛校作業で整備していただいた学校花壇に植え付けをした花々が、見頃を迎えました。7月上旬に花と緑の銀行主催による学校花壇コンクールがあり、本校は「努力賞」をいただきました。今年は日照不足が心配されている天候でしたが、花々にはちょうどよい天候だったようで、きれいに咲きそろいました。植え付けは4～6年までの子供たちで、草むしりの世話は全校児童で、水やりや花摘みの世話は環境委員会と、それぞれに花壇に関わったことが大きな成果となりました。花の名前を明記したことで、いつのまにか花の名前を覚えることもできています。



さて、4月4日からスタートした1学期も終わり、7月24日は終業式です。事故もなく、無事に1学期を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

プール清掃（6月13日）・プール開き式（6月20日）

体育主任 板本 雄太

6月13日（木）に荻生小学校のプール清掃を行いました。1、2年生は周囲の石拾い、3年生はプールサイドを、4、5、6年生は浴槽や更衣室などを隅々まできれいに掃除しました。きれいになったプールで6月20日（木）プール開きを行いました。子供たちは8月22日（木）の水泳記録会に向けて練習しています。



避難訓練—地震・津波—（6月14日）

6月14日（金）の2限に、地震と津波を想定した避難訓練を行いました。授業中にM5の地震が発生したという想定で、放送で避難の指示があり、子供たちは担任に誘導されてグラウンドに集合しました。その後津波警報が発令されたという想定で、さらに屋上へ全員避難しました。しかし、避難時の約束（お・は・し・も・ち）がきちんと守れなかったり、避難の列が混乱していた学年があったりして、今後の避難訓練への課題が明らかになりました。

学習参観・学級懇談会（7月5日）

7月5日（金）午後に学習参観、学級懇談会、PTA心肺蘇生法講習会が行われました。それぞれの学級で1学期の指導や子供たちの学習の成果が表れていました。学級懇談会では、1学期の学習面や生活面での振り返りや夏休みの過ごし方等が話し合われました。今回も保護者の皆様にはたくさん参加していただき、ありがとうございました。



2年算数科「水のかさをはかろう」



4年総合「とやま環境チャレンジ 10(夏)」

荻生地区のよさをとどけよう「大正琴」

～社会を明るくする運動黒部市大会 7月6日～

大正琴クラブ担当 岸 泉

社会を明るくする運動黒部市大会において、荻生地区の伝統である大正琴クラブの発表を行いました。短い練習期間でしたが、地区

の先生方に指導していただき、寸暇を見つけて練習したことによって、子供たちはどんどん上達していきました。本番は、みんな落ち着いて舞台上がり、素敵な演奏となりました。大正琴の発表の合間には、荻生の祭りや行事の紹介を数枚のスライドを使って行いました。大正琴を中心とした荻生のよさを広められたのではないかと考えています。



交通安全のリーダーとして

～第54回 交通安全子供自転車富山県大会 7月7日～

教頭 寺崎 健太郎

7月7日に富山県大会が富山県運転教育センターで行われ、黒部市代表として荻生小学校の児童4名が出場しました。約1か月余り、黒部市交通安全協会の方からも指導を受け、自転車の交通安全についての学科や運転技能の練習に取り組みました。

大会当日は、今までの練習の成果を発揮し、真剣に学科や実技のテストに臨んでいました。先進校の素晴らしい技能を見る貴重な機会でもありました。出場した4名には交通安全のリーダーとなり、安全の意識を広めていってほしいと思います。



黒部の里山のめぐみを味わおう「ジビエ給食」

～第1回 黒部地場産学校給食の日 7月12日～

給食主任 山本 千夏

第1回「黒部地場産学校給食の日」は、「黒部の里山のめぐみを味わおう！」をテーマに、今年1月に竣工した新川地区獣肉加工施設「阿窪の森工房」で加工されたにいかわジビエのイノシシハムや、地元産野菜を使用したジビエ給食が用意されました。この日は、大野久芳黒部市長さんも子供たちと一緒に給食を楽しめました。イノシシハムは、食べやすく加工されており、いつもとひと味違ったカレーをおいしく味わうことができました。



力を合わせた2日間

～5、6年生 宿泊学習 6月27、28日～

6年担任 鈴木 聡子

国立立山青少年自然の家にて1泊2日の宿泊学習を行いました。班の仲間と励まし合い山頂を目指した来拝山登山、みんなの笑顔が輝いたキャンドルサービス、小雨が降りしきる中で行った野外炊飯等の活動を通して、友達と力を合わせることの楽しさ、自分で考えて行動することの必要性を実感することができたようです。経験したことの一つ一つが糧となり、これからの学校生活によりよくつながっていくことを期待しています。



どの場面でも力を発揮できる指導を

～ 第1回学校評議員会(6月19日)～

教頭 寺崎 健太郎

この日の午後、学校評議員の方々に校内を一巡していただき、子供たちの学習や各教室の様子を見ていただいた後、学校運営についての協議に入りました。

主な話題は、交通安全や防犯等、学校の安全管理について、高橋川添いの樹木の管理と手入れについて、児童の学習意欲を高めるための取組について、児童の挨拶や基本的なルールを身に付けるための取組についてでした。

「学校や保護者、地域、各団体それぞれが、子供たちの成長のために取り組んでいきましょう」「あいさつ運動等を通して子供たちに身に付いてきたことは、いろんな場面でその力が発揮できるように指導していかなくてはならない」というまとめをして、この日の協議を終わりました。

☆今年度の学校評議員

- | | | |
|------------|-------|---|
| ・荻生自治振興会会長 | 松島 春男 | 様 |
| ・荻生公民館長 | 浦田 照行 | 様 |
| ・荻生小PTA会長 | 大西 充展 | 様 |
| ・荻生保育所所長 | 畠平 晴美 | 様 |
| ・主任児童委員 | 稲垣 里佳 | 様 |

【8月の行事予定】

- 4日(日) PTA 荻生の館清掃
- 7日(水)～18日(日) 体育館の床ライン補修のため体育館使用不可
- 13日(火)～16日(金) プール開放休み
- 22日(木) 校内水泳記録会
(雨天でも登校日)
- 23日(金) 校内水泳記録会予備日

【9月の行事予定】

- 2日(月) 2学期始業式、給食開始
- 4日(水) 委員会活動
- 6日(金) シアターオリンピック
(5、6年、セシネ)
- 11日(水) PTA常任・全体委員会
- 14日(土) 運動会
- 17日(火) 振替休業日
- 20日(金) 創校記念日

